



## 7-1 生涯学習の推進

市民が、地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができる環境づくりを進めます。

### ■施策の展開内容

地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。

### ■現状と課題

- 少子高齢化、情報化などの社会情勢の変化により、生活の質の向上や自己表現につながる生涯学習のニーズが高まっています。市民が学習の成果を地域や日常生活に活かすことができるよう、生涯学習の情報提供・啓発活動・相談体制を充実させながら、多様化する学習ニーズに対応する必要があります。
- 地域でのつながりが希薄化していることから、市民が有する経験や能力が十分活かされていない場合があります。市民の学習活動がまちづくり活動として発展していくよう、学びを通して人と人がつながる環境や地域への関心を高める学習機会を提供する必要があります。
- 人口減少や娯楽の多様化などが原因となり、図書館の利用者数・貸出数ともに減少しています。図書館の魅力を積極的に発信し、市民が利用しやすい工夫をしていく必要があります。

### ■主な取組

#### 生涯学習の機会の提供

- 身近な自然環境や文化、地域の課題に関心を持ち、理解を深めてもらえるよう、継続的・体系的な学習機会を市民の年齢層に合わせて提供し、学習の成果を地域や日常生活に活かせるよう支援します。
- 生涯学習に役立つ情報の発信や生涯学習人材情報・団体情報の提供、出前講座、講演会など、市民の自主的・主体的な学習を支援します。
- 将来を担う子ども達が、夢や希望を拓けられるよう、専門的な知識を持つ地域の指導者や学校、企業などとの連携による学び体験を通して支援します。

## 図書館の充実

- 図書館では、市民の生涯学習を支援するため、蔵書の充実を図るとともに、電子書籍の導入とインターネットを活用した情報提供を進めていきます。
- 市民が読書に親しめるよう、ホームページなどを利用した情報発信による読書普及や移動図書館の活用を推進していきます。

## 鳥の博物館の充実

- (公財)山階鳥類研究所と協力し、鳥類・自然環境に関する講座や講演を行うとともに、さらなる連携・交流を図ります。
- 博物館の魅力を向上させるため、新たな展示手法の導入と展示内容の充実を図ります。
- 鳥の博物館友の会や市民スタッフと連携し、博物館資料及び手賀沼周辺の環境フィールドを利用した調査やイベントの実施など、環境学習の推進を図ります。

## ■ 施策指標

指標名	現況値	目標値	備考
図書館の年間貸出冊数	982,928 冊 (R1)	1,000,000 冊	
図書館利用の登録率	35.3% (R2)	37.3%	登録者(利用カードを作っている人)数/市の人口
我孫子地区公民館の年間利用率	60.5% (R1)	63.5%	
湖北地区公民館の年間利用率	45.0% (R1)	48.0%	
公民館学級・講座、出前講座の延べ受講者数	9,626 人 (R1)	9,900 人	
鳥の博物館年間来館者数	32,582 人 (R1)	35,000 人	

■ 施策の満足度・不満度に関する指標（現況値は令和元年の市民アンケート結果を記載）  
**【生涯学習の機会充実や推進体制の整備】**

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 67.1%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		45.0%	47%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	7.6%	6.7%以下	「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	11.5%		
	湖北地区	11.5%		
	新木地区	8.5%		
	布佐地区	6.8%		